

(3) 令和2年度 総合的な学習の時間の指導計画

1 葵中学校の総合的な学習の時間全体計画



2 総合的な学習の時間における身に付けさせたい力

	課題設定能力	問題解決能力	コミュニケーション能力	実践行動力
1年	今の自分の思いや願いを課題へとつなげることができる。	聞き取りや調査などを通して、問題解決に向けて取り組むことができる。	地域の人とかかわり、ふれあうことで、課題を追究したり、発信したりできる。	発信活動をもとに、自分たちのできることを考え、行動することができる。
2年	さまざまな事象の話し合いから、適切な課題を持つことができる。	課題に対して、適切な活動計画を立て、課題の解決につなげることができる。	地域の人とかかわったりグループで友達と協力したりして課題を追究し、話し合うことができる。	自らの課題に迫る活動を行い、その中で新たな課題を持つことができる。
3年	自分の課題を友達や教師のアドバイスを基に、作ることができる。	調査結果を基に、論理的な考えを構築することができる。	調査活動でさまざまな立場の人とふれあい、自分の考えを取り入れることができる。	自分が今後にすべき活動について深く考え、実践につなげることができる。

3 年間活動計画（2年の例）

	月	活 動 内 容
一学期	4	<p><テーマ> (問題解決能力) (コミュニケーション能力)</p> <p>自分の生き方について考えよう～人とかかわりの中から学ぶ～</p> <p>○自分が体験したい職業を考える。(希望調査→1年時から)</p> <p>○事業所の様子、行き方などについて調べる。(交通安全教室)</p>
	5	○事業所へ連絡をして、事前訪問の日時を決める。
	6	○職場体験(2～3日間)
	7	○レイアウトや文字の大きさ・デザイン、絵や写真の使い方などを工夫し、調べたことを掲示物として興味深く、読みやすいものにまとめる。
	9	<p><テーマ> (課題設定能力) (コミュニケーション能力)</p> <p>自分と人とのつながりを考えよう</p> <p>○体育大会の雄勝学習を通して震災の恐ろしさについて考える。</p> <p>○地球環境についての現状や将来について考える。</p>
二学期	10	・今後、地球温暖化が進むとどのようなことが起きるのか。
	11	・スキー研修と合わせた環境教育
三学期	12	○話し合い活動を通して、将来に向けて今の自分の生活を見つめ直す。
	1	○自己の今までの生き方を知ることで、他者に支えられていることを知る。
	2	○感謝・協力・信頼・自立の気持ちを高めるために、基本的生活を見直す。
	3	○スキー研修を通して、仲間との絆を深め、お互いを高め合う。<小テーマ>・卒業を祝う会
		○3年生が中学校生活を思い起こして気持ちよく卒業できるような会を考える。
		○それぞれの係で、自分ができていることを考えて、協働して活動に臨む。
		○防災教室(起震車体験、直下型シューターによる避難訓練)
		※R元年度は感染症対策により、実施できず。

※4ページ目<身につけさせたい力>については、次項に示す内容を分かりやすく本校独自で4項目に分けたもの。要録への記載は、次項の項目から選ぶこととする。

7ページ目に令和元年度の2年生総合の所見とそれに対応する要録の観点を記載。

(4) 観点から考えられる身につけてほしい力の例

※愛知県総合教育センター『評価基準、評価方法等の開発の手引き』より抜粋

「課題解決の能力」

- ・自分の疑問や関心をとらえる力
- ・調べてみたいことや見つけたこと、思い出したことなどから課題を設定する力 等

「問題解決の能力」

- ・追究計画を立てる力（企画する力、構想する力）
- ・追究方法を考え実行する力
- ・追究結果をまとめる力
- ・情報を収集、整理したり分析したりする力
- ・追究結果を解釈したり、結果から推論したりする力 等

「学び方、ものの考え方」

<学び方>

- ・予想したり仮説を立てたりする力
- ・調査する力（どのようにどこにアクセスするか）
- ・情報を収集、整理、選択、分析する力
- ・表現したりコミュニケーションを深めたりする力
- ・図や表、グラフを使って発言する力 等

<ものの考え方>

- ・「科学的なものの見方」「多角的なものの見方」「総合的な見方」
- ・数量や実証データ（資料）を基に、ものごとを客観的にとらえる力
- ・調べたことを、見やすく分かりやすい図形や表、グラフ等に表現する力
- ・様々な視点からものごとを判断し考える力
- ・他の事象と関連づけてものごとの関係を考える力 等

「学習への主体的、創造的な態度」

- ・問題発見や追究活動に意欲的に取り組む姿
- ・自ら積極的に学習に取り組む姿
- ・失敗やつまずきを乗り越えようとする姿
- ・自分の考えを基に判断する力
- ・よりよい解決を見つけ出そうと、振り返ったり話し合ったりする姿 等

「自己の生き方」

- ・様々な体験や人々との触れ合いを通して、多様なものの考え方や生き方を理解する力
- ・学んだことを生活に生かそうとする力
- ・自分の生き方を振り返ったり考えたりする力
- ・学習の中での対象のよさ（真実や美しさ、すばらしさ 等）に気付く力 等

「コミュニケーション能力」

- ・調査追究、討論、ディベート、スピーチ、プレゼンテーションなどの力
- ・情報発信の力
- ・劇化や演奏、朗読、実演の力
- ・地域や人々への調査追究時の対応力 等

「情報活用能力」

- ・必要な情報を主体的に収集、判断、表現、処理、創造する力
- ・相手の状況などを踏まえて発信、伝達する力
- ・コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用する力 等

【2年総合所見→要録へ（記載例）】

■行事との関連：職場体験学習、体育大会（伊達の黒船太鼓）

■テーマ：

自分の生き方について考えよう～人との関わりの中から学ぶ～

- ・自分の生き方を考える。 ・職業について調べ、働く体験をする。 ・東日本大震災について知り、演奏を行う。
- ・環境プログラム ・職業講話

□課題設定能力（要録：課題設定の能力）…話し合いから課題をもつ。アドバイスを課題に生かし、発展、修正する

- ・体験先を決める ・行う目的を考える ・職業選択の方法や働く意義など、質問内容を考える

A

職場体験学習では、目的をもって体験活動を行った。そこで、自分の課題を明確にして、職業についての調査や事業所の方への質問内容を考えることができた。

□問題解決能力（要録：問題解決の能力）…適切な活動計画を立て、課題の解決につなげる

調査結果をもとに、論理的な考えを構築する

ICTを使って調べる

- ・体験中に記録し、整理する（インタビュー活動など） ・体験を背面掲示にまとめる
- ・事業所の様子（概要）を知る ・事業所で行われていることを理解する
- ・事業所で働いている方の思いや考えを知る ・自分の理想とする生き方を考える

B

職場体験学習では、事業所の方から聞いた説明を記録したり、働いている人の思いに触れたりした。学んだことを図表を用いて発表用紙にまとめることができた。

□コミュニケーション能力（要録：コミュニケーション能力）…友達と協力して課題追究し、話し合う

調査活動でふれあい、自分の考えを取り入れる

ICTプレゼンテーションをし、共有理解する

- ・友達と話し合って計画する ・友達と協力して計画し、体験する
- ・自分から事業所の方へ事前訪問で挨拶をする ・積極的に質問をする
- ・家族に職業を選んだ理由を聞く。
- ・授業で考えたことを友達に伝え合う。

C

職場体験学習では、友達と話し合って活動計画を立て、事業所で積極的に質問をしたり、多くの人と関わったりして活動することができた。

□実践行動力（要録：自己の生き方）…課題に迫った行動を行う

自分のすべき活動を考え、実践につなげる

- ・職場体験学習を経て、自分の将来の生き方を見据える
- ・働く人に触れ、将来、どのように働きたいかを考える
- ・自分が、今何をすべきか深く考え、日常の生活につなげる（日々の学びに生かす）

D

職場体験学習では、事業所の仕事内容を知ったり、そこで働く人の思いに触れたりした。自分の将来の生き方や働く意義を見据えることで、日々の生活に生かすことができた。

□不参加（当日のみ不参加は除外）

E

表記できず

□こんなのも OK?（職体を行っていない生徒）

F

・雄勝学習を通して、どんな苦しいことがあっても前を向いて生きていこうとする雄勝中生の心意気を学ぶことができた。（要録：自己の生き方）
・生徒や教員と勉強をしたり、話をしたりすることで、自分の将来について考えることができた。（要録：課題設定の能力）
・環境学習では、将来の日本がどんな環境になっているのかを予想して、調べ学習をしたり、考えを伝え合ったりすることで、地球温暖化の原因や自分にできることについて理解することができた。（要録：学習への主体的、創造的な態度）